

平成20年度第3回岐阜県事業評価監視委員会

【森林整備課所管事業審議資料】

- 再評価対象箇所一覧表 1
- 再評価対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
森林居住環境整備事業 2～3
- 平成20年度 再評価実施箇所（附図）
 - 森林居住環境整備事業（アツラ） 4
 - 森林居住環境整備事業（もりやす まんなみ森安～万波） 5
- パワーポイント
 - 森林居住環境整備事業（アツラ） 6～9
 - 森林居住環境整備事業（もりやす まんなみ森安～万波） 10～13

平成20年度 再評価対象箇所一覧表 6月3日審議箇所
 [林政部森林整備課]

番号	事業名	路線・地区名	市町村名	現況年度	完了予定年度	事業概要		全体事業費 (百万円)	実施済み額 (百万円)		進捗率 (%)		経過年数 (H20.3現在)	地元の意向	関連事業等の進捗状況	社会経済情勢等の変化	環境との調和への配慮事項	事業コストの削減	費用対効果分析	対応方針(案)	特記事項		
						全体事業量 (m)	事業実施事業量 (m)		用地補償費 工事費等	用地補償費 工事費等	用地補償費 工事費等	用地補償費 工事費等											
1	森林居住環境整備事業	アツラ	郡上市	H8	H21	5,469	5,365	98.1	748	621	83.0	12	事業継続・早期完成を強く希望	なし	特に変化なし	間伐材の活用、リサイクル製品の活用	L型擁壁工の活用	1.3	継続	特になし			
2	森林環境保全整備事業	森安～万波線	飛騨市	S60	H25	11,580	7,993	69.0	1,743	1,202	69.0	23	事業継続・早期完成を強く望む	なし	特に変化なし	間伐材の活用、リサイクル製品の活用	計画線形の員直し、L型擁壁の活用	1.4	継続	特になし			

平成20年度再評価・事後評価の対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
 課・室名：森林整備課

別紙1



○事業制度について	事業名	森林居住環境整備事業	
	事業目的	山村と都市の共生・対流を図り、快適な居住環境を広く創出することとし、居住地周辺の森林、山村地域の定住基盤、森林整備の基礎となり生活環境の改善にも資する骨格的な林道等の整備を総合的に実施する。	
	採択基準	基幹道・・・地域森林計画に記載された林道。開設効果指数が1.2以上。利用区域面積が1000ha以上、かつ全体計画延長が7km以上。着工後10年以内に利用区域面積の10%（延べ面積）以上の森林整備が見込まれること。 管理道・・・地域森林計画に記載された林道。開設効果指数が0.9以上。利用区域面積が50ha以上、かつ全体計画延長が1km以上（過疎、特定・準特定市町村等は30ha以上かつ0.8km以上）。着工後10年以内に利用区域面積の10%（延べ面積）以上の森林整備が見込まれること。	
	概要 (メニュー)	<ul style="list-style-type: none"> ・森林基幹道開設 ・森林管理道開設 	
○費用対効果の分析について 費用対効果 B/C*	効果の項目	うち貨幣換算する項目 ≪B≫	<ul style="list-style-type: none"> ・水源かん養便益 ・山地保全便益 ・環境保全便益 ・木材生産等便益 ・森林整備経費縮減等便益 ・一般交通便益 ・森林の総合利用便益 ・災害等軽減便益 ・維持管理費縮減便益 ・山村環境整備便益 ・その他の便益
		その他項目	
	費用 ≪C≫ の算定	費用の積み上げ基準＝事業費（建設費）＋維持管理費 単価の基準（事業開始年度単価） （割引率4%） 維持管理費の考え方（項目・・・林道維持管理費） （積み上げ年数・・・事業実施時から事業完了後40年間）	
	費用対効果比の基準	B/C = 1.0以上	

平成20年度再評価・事後評価の対象地区に係る事業制度・費用対効果の分析について
 課・室名：森林整備課

別紙1

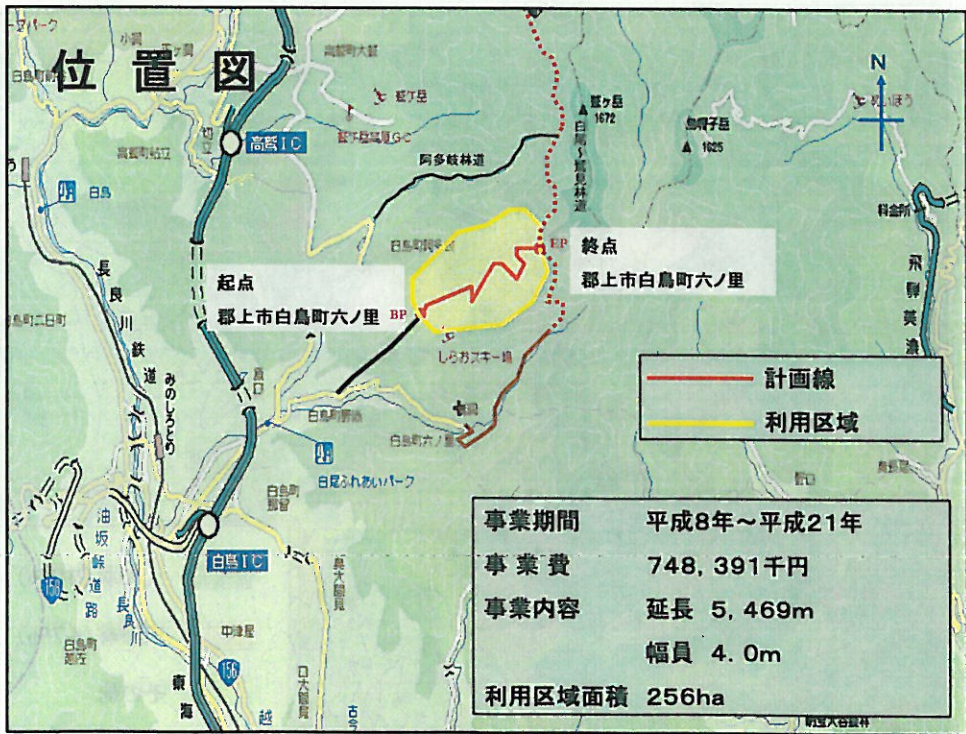
○事業制度について	事業名	森林環境保全整備事業
	事業目的	森林の持つ機能に応じた森林整備を計画的に推進することにより、森林の有する多面的機能の維持・増進を図り、森林環境の保全に資することを目的とし、このための森林整備に直結する林道を整備する。
	採択基準	地域森林計画に記載された林道。開設効果指数が0.9以上。利用区域面積が50ha以上、かつ全体計画延長が1km以上（過疎、特定・準特定市町村等は30ha以上かつ0.8km以上）。着工後10年以内に利用区域面積の10%（延べ面積）以上の森林整備が見込まれること。
	概要 (メニュー)	<ul style="list-style-type: none"> ・森林管理道開設 ・森林施業道開設
○費用対効果の分析について *費用便益B/C*	効果の項目	<ul style="list-style-type: none"> ・うち貨幣換算する項目《B》 ・水源かん養便益 ・山地保全便益 ・環境保全便益 ・木材生産等便益 ・森林整備経費縮減等便益 ・一般交通便益 ・森林の総合利用便益 ・災害等軽減便益 ・維持管理費縮減便益 ・その他の便益
	その他項目	
	費用 《C》 の算定	費用の積み上げ基準＝事業費（建設費）＋維持管理費 単価の基準（事業開始年度単価） （割引率4%） 維持管理費の考え方（項目・・・林道維持管理費） （積み上げ年数・・・事業実施時から事業完了後40年間）
	費用便益比の基準	$B/C = 1.0$ 以上

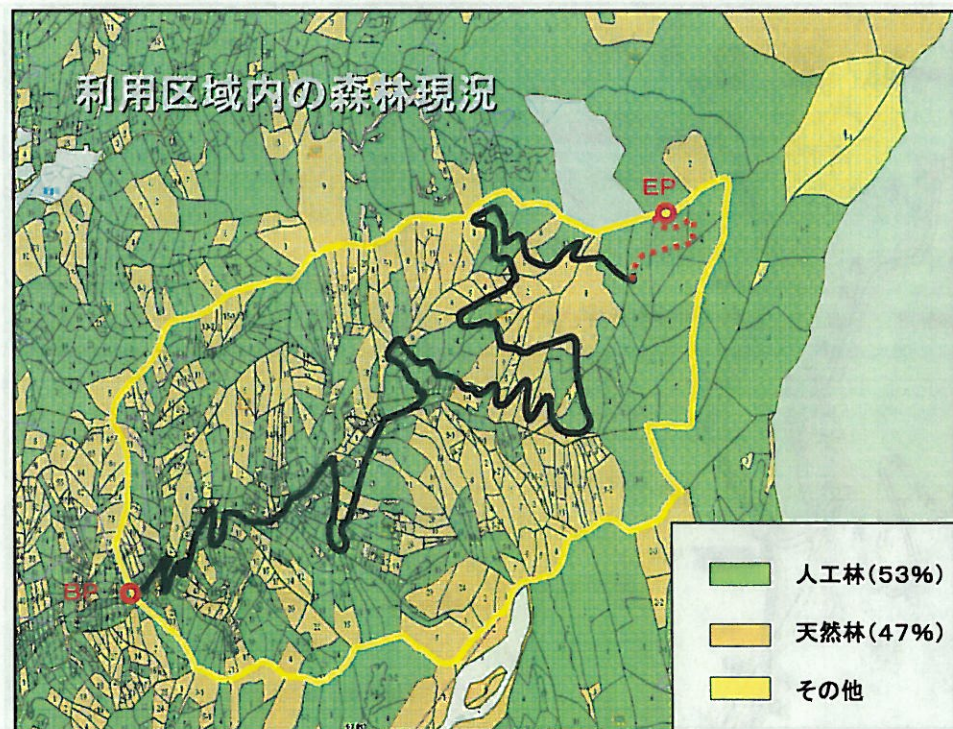
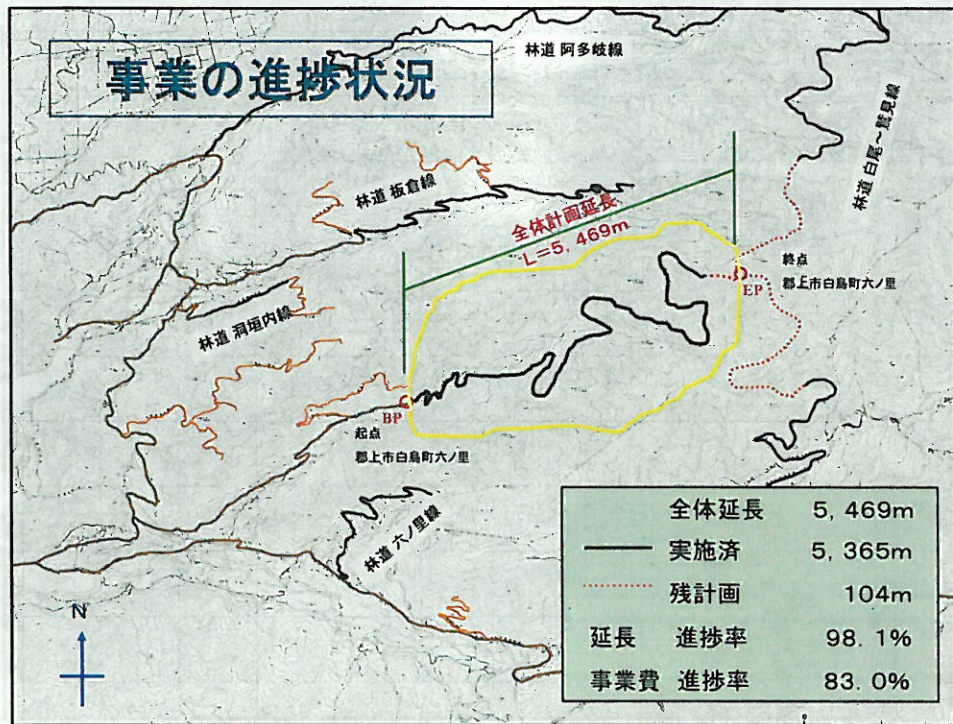
平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号	1	事 業 名 (路線・河川名等)	森林居住環境整備事業 アツラ線	
事業実施箇所	起点：郡上市白鳥町六ノ里 終点：郡上市白鳥町六ノ里	事業主体	郡上市	
採択年度	平成 8 年度	完了予定年度	平成21年度	
再評価の実施基準	事業採択後長期間が経過した時点で継続中の事業			
事業目的	<p>利用区域森林面積256ha（人工林率53%）の骨格となる幹線林道を開設することにより森林の適正な管理に資するとともに、森林基幹道白尾～鷲見線と接続することにより、当該地域の森林内幹線路網が構築され効率的な林業経営、森林整備の促進を図る。</p>			
事業概要	<p>幅員：4.0m 延長：5,469m</p>			
概要図	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center;">森林資源の状況</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center;">森林整備後の状況</p> </div> </div>			

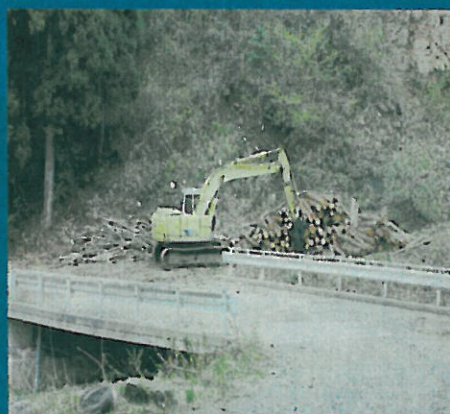
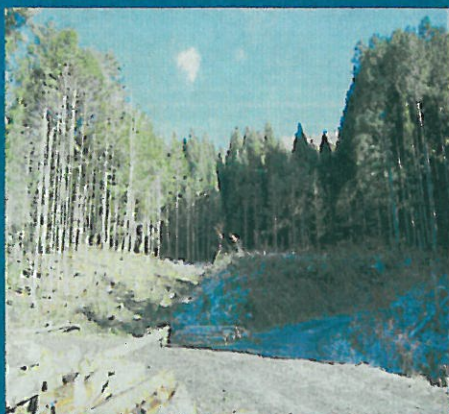
平成20年度 再評価実施箇所（附図）

番 号	2	事 業 名 (路線・河川名等)	森林環境保全整備事業 林道 森安～万波線
事業実施箇所	飛騨市宮川町森安 飛騨市宮川町万波	事業主体	飛騨市
採択年度	昭和60年度	完了予定年度	平成25年度
再評価の実施基準	事業採択後長時間が経過した時点で継続中の事業		
事業目的	<p>飛騨市宮川町は総面積 19,989ha の内約 96%が森林面積であるため、低コスト林業経営の展開や、森林の適正な管理が必要である。森林内の路網の骨格となる幹線林道を開設することにより、林業の生産性の向上や山村地域の振興を図ることを目的とする。</p>		
事業概要	<p>林道開設</p> <p>事業延長 L = 11,580 m</p> <p>幅 員 W = 4.0 m</p>		
概要図			
通行状況			





木材生産等便益、森林整備経費縮減等便益



投資効果の分析

■主な効果

木材生産便益	32%
森林整備経費縮減等便益	66%
その他の便益	2%

$$\text{投資効果率} = \frac{\text{効果額}}{\text{事業費}} = 1.3$$

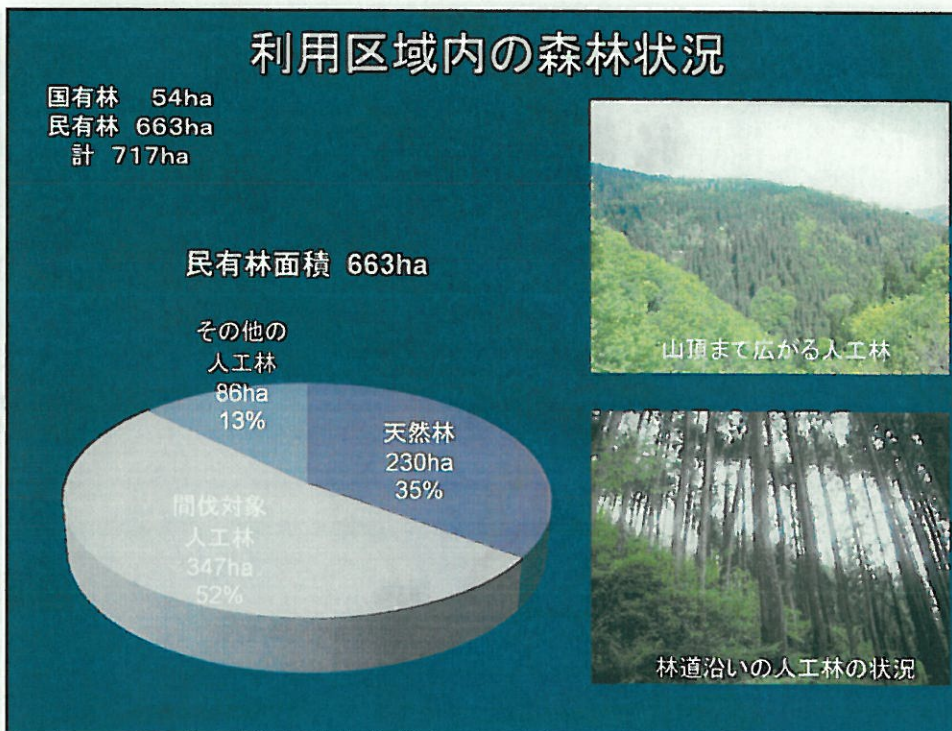
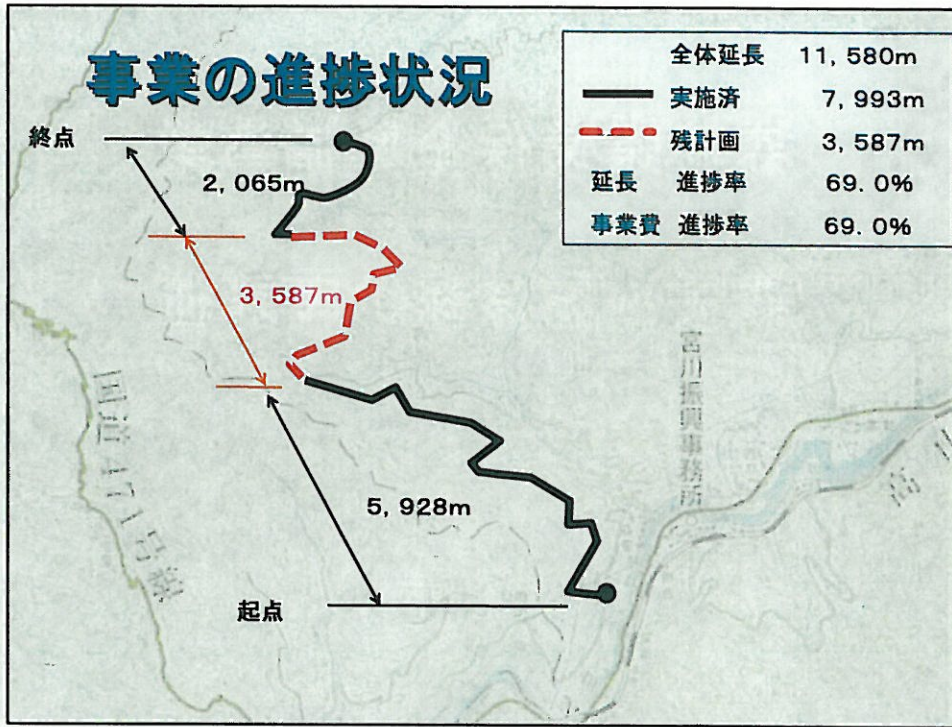
対応方針（案）

1. 利用区域内の人工林率は53%であり間伐を始めとした森林整備を進める。
2. 森林基幹道白尾～鷲見線（県代行により事業実施中）に接続させる事により効率的森林路網が整備される。
3. 森林所有者から事業継続・早期完成を強く要望している。



継続して事業を実施することが妥当







コスト縮減・環境への配慮

コスト縮減への取り組み

- 計画線形の見直し
- 掘削残土の有効利用
- L型プレキャスト擁壁の活用



環境への配慮

- 間伐材を利用した工法の採用
- リサイクル製品の活用



投資効果の分析

■ 事業の効果

木材生産便益	47%
森林整備経費縮減等便益	52%
その他の便益	1%

■ 投資的效果率

$$\frac{\text{効果額}}{\text{事業費}} = 1.4$$

対応方針(案)

- 間伐を始めとした地域の森林整備を進める。
- 地元関係者は事業の継続・早期完成を強く要望している。

↓

継続して事業を実施していく